12月12日は、《「十二国記」の日》

これは、あなたの物語。

後悔してはいません。
あの方が王で良かったと、
それだけは揺らがない。

『白銀の墟　玄の月』第四巻より

■今年、新作「白銀の墟　玄の月」発売前から本屋や電車の中に飾られていた泰麒のイラストがすごく綺麗で、十二国記シリーズに出会った中学生のときを思い出し、涙が出そうでした。嬉がもう少し大きくなったら十二国記を読ませたいです（33歳・女性）■待ちに待った戴国のお話がついに……！　主人公の泰麒が高里要として生きた蓬莱（日本）での経験（『魔性の子』）、泰麒として生きた十二国での経験（『風の海　迷宮の岸』）のすべてが、新作の強く凛々しい泰麒を作り上げたのだなと感慨深い（24歳・女性）■十二国記は、まさに「あなたの物語」。自分の目指す物は何か、何を最優先とすべきか、矜持を問われる物語です。自分と真摯に向き合う事は難しいことですが、考えるきっかけを私に与えてくれた大切な作品です（50歳・女性）■「白銀の墟　玄の月」の発売日には有給をとり、1日で読破しました。伏線と気が付かないような伏線が沢山あり、最後までドキドキワクワク、時には涙を流しながら読みました。本当に「十二国記」は人として大事なことを教えてくれます。人生のバイブルです！（28歳・女性）■ピンチの時に幸運があったり、助けてくれる人がいたりというのは、その人のそれまでの生き方や人や物との接し方から生まれていて、偶然ではないんだよ、というメッセージを「十二国記」からはいつも感じています（43歳・女性）■会社の研修で全国から集まった同僚たちの中に「十二国記」ファンがいて、皆で読書会を開いた。意外な共通点で新たな友人ができたことに感謝（33歳・男性）■「戴の民は堪え忍ぶに不屈、行動するに果敢」文中のこの言葉が好きです。本当に王がそして麒麟の泰麒が、戴国の国民性を体現していると思う。素晴らしい物語をありがとう（26歳・女性）■小学校の図書室で、自分と同年代しかも同じ名前の泰麒と出会って以来「十二国記」に魅了され続けている。来年刊行される短編集が、オリンピックよりも楽しみだ（28歳・男性）■人生の指針のような小説。十二の国で息づく人たちの言動が、今生きてる自分の糧になるのが不思議で、そしてとても素敵な事だと気付いた物語です（22歳・女性）■「過去が現在を作る。ならば、いまが未来を作るのだ――たとえ翼がりは見えなくても」。先がどうなるかは誰にも分かりませんが、少しずつでもいまを大切に、日々自分のできることをしっかりと果たして、自分や大切な誰かのために未来に種を蒔いて育てていきたいと思う（31歳・女性）

小野不由美
完全版
十二国記

シリーズ累計1200万部突破！

0『魔性の子』
1『月の影　影の海』上・下
2『風の海　迷宮の岸』
3『東の海神　西の滄海』
4『風の万里　黎明の空』上・下
5『丕緒の鳥』短編集
6『図南の翼』
7『華胥の幽夢』短編集
8『黄昏の岸　暁の天』

新作長編『白銀の墟　玄の月』全4冊
（一）670円（二）710円（三）670円（四）750円（各税抜）

私たちの読みたかった物語がここにある。

この長大なシリーズを貫くのは、今がどんなに辛くても、いつかはきっと夜が明ける。それを信じよう――という希望なのだ。嫉妬があり、憎しみがあり、生があり、死がある。意地があり、誇りがあり、絶望があり、歓喜がある。そういう感情の粒子が、あちこちから立ち上がってくる。私たちの読みたかった物語がここにある。

文芸評論家　北上次郎
「波」12月号より

新潮文庫

https://www.shinchosha.co.jp/bunko/

「十二国記」公式サイト

《「十二国記」の日》記念プレゼント【2020年年賀状用】山田章博先生描き下ろしイラストがダウンロードできる！　来年2020年（子年）の干支に因んで、「十二国記」のイラストでおなじみの山田章博先生に「楽俊」を特別に描き下ろしていただきました。くわしくは「十二国記」公式サイトへ。